

D 25th
ドーン財団 ANNIVERSARY

2019

Feminist counseling
For women support

フェミニストカウンセリング

専門講座

4日間
全8回

2019
11/21 [木] - 12/12 [木]
10:30~13:00 / 14:00~16:30

※11月21日はオリエンテーション(10:00~10:30)、
12月12日は修了式(16:30~17:00)を行います。

女性の自立とエンパワメントのための心理的援助を行うために必要な知識と技術を学ぶ専門講座を開催します。当講座はドーン財団の主催により、1996年から実施している人材育成プログラムです。

フェミニストカウンセリング全般についての理解を深めるとともに、女性の置かれている状況やそこに起因する心理的問題について考えます。各回は専門家による講義を中心に進めます。女性に対するさまざまな暴力、DVや性暴力、虐待サバイバーへのサポートのあり方に重点を置いたプログラム構成です。

全8回中6回以上受講された方には、修了証書を発行します。

会場 ドーンセンター セミナー室1(5F)
(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
大阪市中央区大手前1-3-49

定員 40名 (先着順、選考の上、決定通知を送付します)

受講料 24,000円 (各回5,000円、当財団賛助会員は10%割引)

※一旦お支払いされた受講料は返金できませんのでご了承ください。



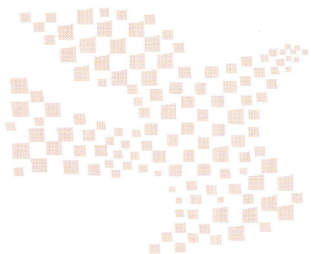
主催 ドーン財団(一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団)

2019 Feminist counseling For women support フェミニストカウンセリング

専門講座

対象

女性を対象とした相談事業やメンタルヘルスに関する事業に関わっている人
カウンセリングの基礎知識があり、フェミニズムの視点に立った女性への心理的援助に関心がある人



10:00-10:30

オリエンテーション

11/21 [木]

第1回

10:30~13:00

フェミニストカウンセリングの実践 ～エンパワメントの考え方と技法～

いのうえまやこ
講師：井上摩耶子

(ウイメンズカウンセリング京都代表、
京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター、
京都SARAスーパーバイザー)

同志社大学大学院文学研究科修士課程修了。心身障がい児通園施設、高等学校での心理カウンセラー、大学講師を経て、1995年9月より「ウイメンズカウンセリング京都」代表。カウンセリング、サポートグループ活動とともに、性暴力・DV被害者のための法廷での代弁・擁護活動に取り組む。著書に「フェミニストカウンセリングの実践」(世界思想社、2010年)がある。

第2回

14:00-16:30

法と司法に潜むジェンダー

よしだようこ
講師：吉田容子

(弁護士、京都弁護士会・日弁連両性の平等に関する委員会委員)

主要著書に、「人身取引—防止の観点から」ジェンダー法学会編「講座ジェンダーと法第3巻 暴力からの解放」(日本加除出版、2012年)、「データからみる性暴力被害の実態」日弁連両性の平等に関する委員会編「性暴力被害の事態と刑事裁判」(信山社、2015年)、「監護法の目標と改正検討の要点」梶村・長谷川・吉田編著「離婚後の共同親権とは何か—子どもの視点から考える」(日本評論社、2019年)など。

11/28 [木]

第3回

10:30~13:00

DV被害者のソーシャルワークと 母子支援

ますいかなこ
講師：増井香名子

(新見公立大学健康科学部地域福祉学科講師、
大阪府立大学客員研究員)

地方公共団体の社会福祉職として児童養護施設・婦人相談所等で長年勤務。大阪府立大学大学院にて、DV被害者支援について研究。2017年博士(社会福祉学)取得。社会福祉士、精神保健福祉士。現在、新見公立大学地域福祉学科講師、大阪府立大学客員研究員。2016年内閣府「配偶者暴力相談支援センター等における取組事例検討会」検討委員。

第4回

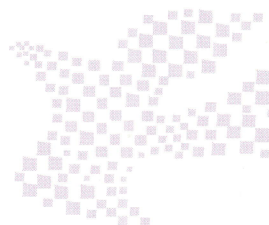
14:00-16:30

心療内科からみえる女性の悩み ～心身症・うつ・摂食障害等～

ふじたみつえ
講師：藤田光恵

(ふじたみつえクリニック院長)

平成15年から、京都市内で「ふじたみつえクリニック」を開設、心療内科医として診療している。心身症、うつ病、不安障害、摂食障害などの女性患者が多く訪れている。個人の問題だけでなく、社会の中で女性がおかれている状況を理解しながらの治療を心がけている。



考
える

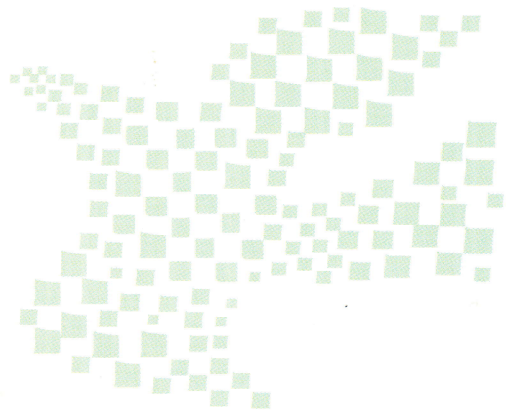
フェミニストカウンセリング全般に対する理解を深め、
女性の置かれている状況やそこに起因する心理的問題について考える。

知
る

今、社会の中で重要で必要な
テーマの現状と課題を知る。

学
ぶ

DVや性暴力、虐待サバイバーへの
サポートのあり方を学ぶ。



12/5 [木]

第5回

10:30~13:00

女性の心とからだ
～リプロダクティブ・ヘルス・ライツの
視点から～

たかだまさよ
講師：高田昌代
(神戸市看護大学教授)

女性の健康、妊産婦の助産ケアを行う助産師として病院や地域で活動後、助産師教育、看護師教育に従事。思春期ピアカウンセリング研究会でピアカウンセラー養成者として中学校・高校において活動するほか、不妊や不育症、高齢出産、人工妊娠中絶、月経困難症など、月経・出産を取り巻く現状に対して、自分のからだを知る、大切にすることの相談・啓発活動などを行っている。

第6回

14:00-16:30

性暴力・DV被害者への医療

たぐちなお
講師：田口奈緒

(兵庫県立尼崎総合医療センター 産婦人科、
NPO法人性暴力被害者支援センター・ひょうご 代表)

兵庫県神戸市出身。平成7年信州大学医学部卒業、神戸大学医学部産科婦人科学教室入局。博士論文は「インドネシア スラバヤにおける妊産婦死亡調査」。ライフワークは「在日外国人の母子保健」「性教育」「性暴力被害者支援」

12/12 [木]

第7回

10:30~13:00

多様な性
～当事者・家族への支援～

しぎょうてるこ
講師：執行照子

(NPO法人日本フェミニストカウンセリング学会代表理事、
NPO法人フェミニストカウンセリング神戸理事、
日本フェミニストカウンセリング学会認定フェミニストカウンセラー)

1998年に数名の仲間と「フェミニストカウンセリング神戸」を立ち上げ、2005年度まで代表を務める。2006年「NPO法人フェミニストカウンセリング神戸」設立後は、理事として活動。『フェミニストカウンセリング研究(日本フェミニストカウンセリング学会「フェミニストカウンセリング」編集委員会 編)』に数多くの執筆を行っている。

第8回

14:00-16:30

トラウマカウンセリングと
フェミニストカウンセラーの役割

かわきたよしえ
講師：川喜田好恵

(日本フェミニストカウンセラー協会所属)

組織開発、人間関係トレーニングなどに関わった後、米国の大学院でカウンセリングなどを学ぶ。帰国後、1981年より大阪府立婦人会館カウンセラーなどを経て、1994年ドーンセンター(現 大阪府立男女共同参画・青少年センター)設立当初から2009年3月まで、相談担当コーディネーターを務める。日本DV防止・情報センター運営委員などを兼務。フリーランスで全国の女性センターなどでスーパービジョン等を行う。

16:30-17:00 修了式

6回以上受講された方には修了証書を発行します。

受講申込書または申込書の①～⑦を記載したものを、メールまたはFAX、郵送にてご送付ください。 ※受講申込書は当財団ホームページからダウンロードできます。

① 受講を希望する回に○を付けてください。

全回	1	2	3	4	5	6	7	8
----	---	---	---	---	---	---	---	---

フリガナ			
②氏名			

③所属	勤務先、現在所属している団体など		
-----	------------------	--	--

④連絡先	<input type="checkbox"/> 勤務先・所属団体など		<input type="checkbox"/> ご自宅	
	都道府県		市町村	
	TEL		FAX	
	E-mail			

⑤受講決定通知方法	<input type="checkbox"/> FAX	<input type="checkbox"/> E-mail
-----------	------------------------------	---------------------------------

⑥相談業務等の経歴			
-----------	--	--	--

⑦受講動機、学びたいと思っていることなど			
----------------------	--	--	--

ここに記載された個人情報は厳重に管理し、本講座の運営に関してのみ使用します。



愛称「ドーン財団」について

財団がドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)を拠点に活動してきたことになむ愛称。ドーンセンターとともに、ドーンと進んでいこう、という思いを込め、設立20周年を記念して平成26(2014)年度に決めました。ドーンセンターは、平成6(1994)年の開館時に大阪府の公募によって選ばれた愛称で、「夜明け」や「物事の始まり」を意味する英語 DAWNと、大阪の女性たちの「ドーンと行こう」という心意気を表しています。

平成22(2010)年から自立化し民間団体になりました。

男女共同参画社会の実現に向けてわたしたちはチャレンジを続けます。

○女性の悩みを受けとめ、寄り添う。 ○次世代を育成する。 ○女性を支える、応援する。 ○地域における取組を推進する。

受託事業／自主事業／講師派遣／講座・研修等のコーディネート／指定管理者業務

お申込み・問合せ先 ドーン財団 (一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団)

〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目2番15号 大手前センタービル12F

TEL 06-6910-8615 FAX 06-6910-8624

E-mail jigyo@dawn-ogef.jp URL https://www.dawn-ogef.jp